

教科書の調査研究報告書

安芸高田市・山県採択地区合同調査委員会

校 種	教 科	教科用図書目録に搭載された教科書総数	本報告書の総 ページ数
小学校	国語（書写）	6	3

調査研究の観点及び各教科書の特徴

観 点 発 行 者	基礎・基本の定着	学習方法の工夫	内容の構成・配列・分量	内容の表現・表記	言語活動の充実
2 東書	<p>○「どうすれば整って見えるかな」のように、児童に投げかけ考えさせる表記で目標を示している。</p> <p>○全学年とも見開きに、姿勢・執筆法・用具の扱い等を写真やイラストに説明をつけて示している。</p> <p>○漢字の成り立ちやいろいろな時代の文字などの書写の歴史に関する内容や、古典の視写や漢字の伝来などの伝統文化に関する内容を、全学年、いろいろなジャンルで掲載している。</p>	<p>○書写で学習したことを生活の中で生かせるように、他教科のノート例を全学年で示している。（1学年算数、2学年算数、3学年理科、4学年国語、5学年家庭科、6学年社会）</p> <p>○1、2学年は評価シール、3～6学年は○△の2段階の自己評価欄がある。</p> <p>○「はってん」として、行書についての内容を6学年に1ページ掲載している。</p>	<p>○総ページ 低学年（41） 中学年（49） 高学年（49）</p> <p>○毛筆教材3～6学年（7～9）</p> <p>○硬筆教材全学年（12～55）</p> <p>○硬筆記入欄 1学年（20） 2学年（19） 3学年（8） 4学年（9） 5学年（9） 6学年（9）</p> <p>○単元構成 1～2学年（4） 単元 3～2学年（8） 単元 5～6学年（7） 単元</p>	<p>○黒の墨の手本と同じページに穂先の動きが分かる朱と白の混ざった墨で書いた字を掲載している。</p>	<p>○「生活に広げよう」のページで、名前・作文・カード（1学年）、観察カード・お礼状（2学年）、原稿用紙・自己紹介カード・調べ学習や観察の記録（3学年）、手紙や葉書・新聞（4学年）、手紙・メモ・パンフレット・カード・寄せ書き（5学年）、しおり・模造紙・短冊・色紙（6学年）などの具体例を示している。</p>
11 学図	<p>○「～に気をつけて書こう」のように具体的な目標をあげている。</p> <p>○全学年に「学習に生かそう」ページを設け、「観察カードを書こう」（1学年）「プログラムの書き方」（4学年）など他教科への活用を図っている。</p> <p>○全学年とも見開きに、姿勢・執筆法・用具の扱い等を写真やイラストに説明をつけて示している。</p> <p>○「筆ができるまで」（3学年）「文語詩」（6学年）など、伝統と文化に関する内容を、3学年以上で扱っている。</p>	<p>○身に付けた書写力を活用する実用場面の例を数多く示している。（「メッセージ」（5学年）、「お知らせ」（6学年）など）</p> <p>○1、2学年は評価シール、3～6学年は1～2観点の教科枠にスマイルマークを記入する自己評価欄がある。</p> <p>○「発展のページ」として、行書についての内容を6学年に2ページ掲載している。</p>	<p>○総ページ 1学年（41） 2学年（41） 3学年（49） 4学年（45） 5学年（45） 6学年（41）</p> <p>○毛筆教材3～6学年（7～9）</p> <p>○硬筆教材全学年（2～60）</p> <p>○硬筆記入欄 1学年（20） 2学年（12） 3学年（11） 4学年（7） 5学年（3） 6学年（4）</p> <p>○単元構成 1～2学年（9） 単元 3学年（10） 単元 4学年（9） 単元 5～6学年（7） 単元</p>	<p>○1学年のひらがな練習では、4つの部屋を意識させるよう、毎ページに4つの部屋をつけている。</p>	<p>○「しりょう」のページで、たてがきとよこがき・かんさつカード（1学年）、たて書きとよこ書き・いろいろな筆記具、観察カード（2学年）、はがき・俳句・ローマ字（3学年）、短歌・プログラム・ノート・学級新聞（4学年）メモ・ポスター・メッセージ（5学年）文語詩・お知らせ・巻物（6学年）など、生活に生かす具体例を示している。</p>

<p>15 三省堂</p>	<p>○高学年では、まず硬筆で書き、毛筆で確かめるように、硬筆と毛筆を関連させた目標をあげている。 ○巻末資料として、「書写学習のヒント」という学習のまとめがある。 ○伝統と文化に関する内容は、主に4学年以上で扱っている。</p>	<p>○身に付けた書写力を生活に生かす具体例を全学年で示している。「絵手紙」(4学年)、「メッセージ」(6学年)など ○全学年に○を記入する自己評価欄がある。 ○「発展」として、行書についての内容を6学年に1ページ掲載している。</p>	<p>○総ページ 1学年(41) 2学年(41) 3学年(49) 4学年(45) 5学年(45) 6学年(41) ○毛筆教材3～6学年(7～9) ○硬筆教材全学年(2～60) ○硬筆記入欄 1学年(20) 2学年(12) 3学年(11) 4学年(7) 5学年(3) 6学年(4) ○単元構成 1～2学年(9) 単元 3学年(10) 単元 4学年(9) 単元 5～6学年(7) 単元</p>	<p>○中学年では、単元のはじめに「ほ先はいつも左はし」「左と右がゆずり合う」などキャッチフレーズのようなめあての書き方になっている。</p>	<p>○「ひろげよう」のページで、思い出(1学年)、発見したこと・お礼・はがき(2学年)原稿用紙・お知らせのはがき・毛筆作品をかざる(3学年)、お礼の手紙・新聞・ノート・絵手紙(4学年)、教室の文字をよりよくしよう・レポート(5学年)、聞いて書く・ポスター・メッセージ(6学年)など、生活に生かす具体例を示している。</p>
<p>17 教出</p>	<p>○「～に気をつけて書こう」「～を考えて書こう」など、活動を促すような単元の目標を「めあて」と明記している。 ○書写の歴史に関する記述や伝統的な言語文化に関する内容を全学年に掲載している。 ○最初の見開きページに、文字を書く誘いのページがある。</p>	<p>○巻頭折り込みページで、学校の文字探検(1学年)、町の文字探検(2学年)、毛筆学習の始まり(3学年)、いろいろな書き方の工夫(4学年)世界の「こんにちは」(5学年)、日本の文字の歴史(6学年)を紹介している。 ○1.2学年はできたら○をなぞり、3～6学年は◎○△を記入する自己評価欄がある。 ○「はってん」として、次学年につながる内容を各学年とも1ページ掲載している。</p>	<p>○総ページ 1学年(45) 2学年(41) 3学年(59) 4学年(57) 5・6学年(49) ○毛筆教材3～6学年(10) ○硬筆教材全学年(4～53) ○硬筆記入欄 1学年(7) 2学年(5) 3学年(11) 4学年(8) 5学年(5) 6学年(6) ○単元構成 1～4学年(3～8) 単元 5～6学年(6～7) 単元</p>	<p>○毛筆の入門期の執筆法や用具の扱い方の資料が豊富で、墨滴の扱い方も写真で示している。</p>	<p>○「書いて伝えよう」では、新聞の書き方のモデルを紹介している。</p>
<p>38 光村</p>	<p>○各単元の冒頭で「筆使いを確かめよう」等、単元の目標を示し、続いて「～に気をつけて～しよう。」と、具体的な観点を示している。 ○書く姿勢・執筆法・用具の扱い方について、写真やイラストで詳しく説明している。 ○伝統と文化に関する記述は、3学年以上で扱っている。</p>	<p>○国語教科書と連動して一体的に扱える教材を各学年に1つずつ設定している。(1学年：すきなことなあに、2学年：原稿用紙に書くとき、3学年：手紙の書き方、4学年：読みやすいリーフレット、5学年：インタビューの要点、6学年：情報を効果的に伝えるパンフレット) ○5.6学年の目次上部に、学習の見通しと該当学年のめあてを示している。 ○1.2学年はできたら笑顔をなぞり、3～6学年は3段階の表情をなぞる自己評価欄がある。 ○「もっと知りたい」として、用</p>	<p>○総ページ 1学年(39) 2学年(37) 3学年(55) 4学年(49) 5学年(47) 6学年(49) ○毛筆教材3～6学年(7～15) ○硬筆教材全学年(14～36) ○硬筆記入欄 1学年(20) 2学年(18) 3学年(11) 4学年(10) 5学年(9) 6学年(7) ○単元構成 1～2学年(3～6) 単元 3～4学年(5～6) 単元 5～6学年(3～4) 単元</p>	<p>○筆使いについて、イラストを用いて、穂先の動きや筆圧も示している。</p>	<p>○全学年の巻末に「資料」を置き、日常生活に役立つ書式を掲載している。(1学年：横書き、2年：手紙、3～6学年：はがきの表書き・原稿用紙、4～6学年：便せん・封筒・新聞、5.6学年：絵はがき、6学年：エアメール・ノート・電話メモ)</p>

		具や書体などを2～6学年に各1ページ掲載している。			
116 日文	<p>○単元の目標を、マークをつけて「～を考えて書こう」のように示している。</p> <p>○全学年とも見開きに、姿勢・執筆法・用具の扱い等を写真やイラストで示し、説明をつけている。</p> <p>○伝統と文化に関する内容は主に3学年以上で扱い、ことわざや俳句、古文、いろは歌、故事成語など、さまざまなジャンルのものを掲載している。</p>	<p>○全学年に「もっと書こう」のコーナーを設け、学習場面で書写力を活用する例を示している。（「けん玉の作り方をせつめいする文を書こう」（2学年）など）</p> <p>○全学年に○を記入する自己評価欄がある。3～6学年のまとめと5、6学年書き初めに自分のめあてを書く枠を設けている。</p> <p>○「チャレンジ」として、各学年次学年につながる内容を1ページ掲載している。（5、6学年は行書）</p>	<p>○総ページ 1・2学年（41） 3～6学年（53）</p> <p>○毛筆教材3～6学年（7～10）</p> <p>○硬筆教材全学年（11～46）</p> <p>○硬筆記入欄 1学年（15）2学年（5） 3学年（2）4学年（6） 5学年（2）6学年（5）</p> <p>○単元構成 1～6学年（5～7）単元</p>	○1学年で鉛筆の持ち方だけでなくフェルトペンの持ち方も写真で示している。	○「広がる学び」コーナーを設けて、はがき・手紙・新聞などの書き方についてポイントを示している。